

3年福祉科 作業療法・言語聴覚療法講習会

令和4年5月2日(月)5限・6限に、サンビレッジ国際医療福祉専門学校の先生方を講師としてお招きし、作業療法・言語聴覚療法講習会を行いました。

作業療法に関する基礎的理解



レントゲン写真を用いて、手の骨や関節について学習しました。



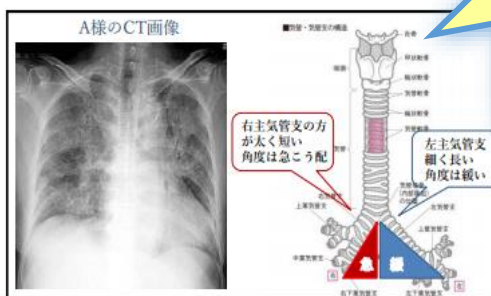
成人の上腕骨の模型を触り、骨や関節の動きを確認しました。



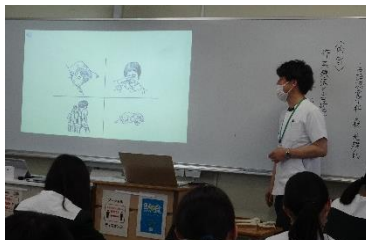
言語聴覚療法に関する基礎的理解



言語聴覚療法について、失語症の患者さんの事例を用いた講義をしていただきました。



食べ物を飲み込む様子について勉強しました。



言葉を伝える難しさについてクイズ方式で演習を行いました。

《生徒の感想》

作業療法士・言語聴覚療法士は身体機能の回復だけではなく、利用者の思いに寄り添い、その人らしさや生きがいの架け橋となる大切な専門職であるということを改めて確認することができました。将来、介護福祉士の資格を持つ医療専門職として、利用者の声に耳を傾け、本人の願いと一緒に考え、支え続けていきたいです。